

インターナショナル SOS 東大医科研病院との合同セミナー開催

インターナショナル SOS 株式会社は、海外赴任者・出張者の渡航先における健康と安全をお届けするためにアシスタントサービスを提供しております。その一環として、東京大学医科学研究所附属病院と合同セミナーを開催しております。

企業が海外進出を計画する際、国内とは大きく医療事情が異なる環境へ従業員を送り出すこととなります。赴任者の健康管理を事前に考慮することは、企業の取り組みとしての重要課題のひとつとして挙げられます。

本セミナーは、いまだ終息をみないエボラ出血熱や、デング熱流行などにみられる感染症を中心に、実例をまじえながら海外での健康管理やリスク管理のポイントについて、輸入感染症の専門家(東京大学医科学研究所附属病院所属の現役医師)がご提供するセミナーです。貴社の今後の取り組みに本セミナーをご活用くださいませ。

■セミナー概要

日時: 2014年10月24日(金) 14:00~16:20(受付開始 13:30~)

会場: 東京大学医科学研究所附属病院 8階ホール

<http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/imsut/jp/access/access/>

(東京都港区白金台 4-6-1 最寄駅: 東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線白金台駅)

対象: 人事・健康管理部門

定員: 120名

参加費: 無料

主催: 東京大学医科学研究所

共催: インターナショナル SOS 株式会社

■スケジュール

時間	プログラム	講師
14:00- 14:05	感染免疫内科の紹介	東大医科研 感染免疫内科 診療科長/講師 鯉淵 智彦 医師
14:05- 14:50	海外赴任者の感染症予防	東大医科研 先端医療研究センター 感染症分野 助教 菊地 正 医師
14:50- 15:00	休憩	
15:00- 15:40	新興感染症 (エボラ出血熱、鳥インフル エンザ等)	東大医科研 先端医療研究センター 感染症分野 助教 古賀 道子 医師
15:40- 16:20	世界のアシスタンス事例・ 質疑応答	インターナショナル SOS ジャパン(株) 代表取締役社長 関 俊一



■申し込み方法

下記リンクからお申し込みください。

<https://www3.webcas.net/form/fm/isos/20141024>

なお、お席には限りがございますのでお早目の申し込みをお勧めしております。また、講師やスケジュールは、当日変更になる場合がございます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<会社概要>

社名： インターナショナル SOS ジャパン株式会社

代表者名： 代表取締役社長 関 俊一

企業設立： 1996 年

所在地： 〒107-0052 東京都港区赤坂 4-2-6 住友不動産新赤坂ビル 11 階

URL： <http://www.internationalsos.co.jp/>

<インターナショナル SOS について(www.internationalsos.co.jp)>

インターナショナル SOS は、世界最大手の医療とトラベルセキュリティアシスタンスを提供する企業です。

世界 89 カ国 700 カ所にわたる拠点から、グローバルに活躍する顧客企業をサポートしています。

1,200 名の医師及び 200 名のセキュリティ・スペシャリストを含む 11,000 名以上の従業員が、日夜アシスタンスに従事しており、そのプロフェッショナルな専門知識は他の追随を許しません。

インターナショナル SOS は広範囲なリスクに対する予防プログラムと、緊急事態における厳しい環境下でのサポートを他社に先駆けて提供してきました。顧客企業が世界中どこでも『従業員の健康と安全』を実現いただけるよう、全力を挙げてサポートしています。